

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成 29 年 5 月 11 日

計画の名称	2 国際観光都市（姫路市域）における観光客や住民の移動の利便性・安全性の向上									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）		交付対象	姫路市						
計画の目標	交通機関が集中する姫路市中心部は、連続立体交差事業等と併せて街路整備を行い、通過交通や集中交通の効果的な分散化を図るとともに、公共交通機関の利用促進を図り、播磨地域の母都市で世界文化遺産姫路城を核とした国際観光都市としてふさわしい都市基盤形成することにより、中心市街地の賑わいを創出する。生活基盤を支える市町村道を整備し、最寄の鉄道駅への利便性及び安全性を高めつつ、快適で安心な複数のコンパクトで充実した地域生活圏を形成する。また、この地域生活圏相互や都心部への移動利便性及び安全性の向上を図ろうとするものである。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地における歩行者通行者数を74,635人/日（H21）から85,800人/日（H26）に15%増加 ・JR姫路駅観光案内所利用者数を348千人/年（H21）から362千人/年（H26）に4%増加 ・公共交通機関の利用者数（平成20年度）を維持する。 ・姫路市内の主要交差点（60箇所）の渋滞長合計を73,990m（H20）から70,290m（H26）に5%削減 ・道路交通における死傷事故を平成20年と比較して約1割削減する。 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
①	中心市街地における休日（4月29日）の歩行者通行量（7箇所の合計）を測定する。			74,635人	80,000人	85,800人				
②	JR姫路駅観光案内所における利用者数を測定する。			348千人/年	355千人/年	362千人/年				
③	姫路市内全鉄道駅（30駅）の年間乗車人数及びバス利用者数を測定する。 (市内の1日あたり利用者数) = (市内全駅の年間利用客数+バスの年間利用総数) / (当該年度の日数)			310千人/日	310千人/日	310千人/日				
④	姫路市内の主要交差点（60箇所）の朝・夕の渋滞長を測定する。 平成20年 73,990m → 平成26年 70,290mにする。			73,990m	72,140m	70,290m				
⑤	姫路市内の死傷事故発生件数を調査する。 平成20年 5056件 → 平成26年 4550件にする。			5,056件	4,803件	4,550件				
全体事業費	合計 (A+B+C)	28,061 百万円	A	26,773 百万円	B	256 百万円	C	1,032 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	3.7%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	平成29年3月
	公表の方法
	姫路市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
2-A1-1	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)城北線	バイパス L=706m W=30m	姫路市						258	
2-A1-2	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)城北線(西工区)	バイパス L=455m W=30m	姫路市						1,500	
2-A1-3	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)内環状東線	現道拡幅 L=190m W=30m	姫路市						1,460	
2-A1-4	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)内環状東線(北工区)	現道拡幅 L=210m W=30m	姫路市						900	
2-A1-5	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)内々環状東線	L=115m W=25m	姫路市						505	
2-A1-6	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)内々環状西線	現道拡幅 L=352m W=25m	姫路市						70	
2-A1-7	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)内々環状南線	現道拡幅 L=160m W=20m	姫路市						250	
2-A1-8	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)熊見線外1線	駅前広場・バイパス L=832m W=16~25m	姫路市						697	
2-A1-9	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)龜山線	バイパス L=188m W=16m	姫路市						407	
2-A1-10	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)余子浜線	現道拡幅 L=63m W=15m	姫路市						28	
2-A1-11	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)高尾線	電線共同溝L=390m W=20.0m	姫路市						182	
2-A1-12	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)高尾線	道路改良 L=390m W=20.0m	姫路市						70	
2-A1-13	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	姫路城周辺地区	歴みち L=1005m	姫路市						200	

2-A1-14	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	姫路駅周辺地区 ((都)内環状東線外)	区画整理 A=45.5ha	姫路市									7,583		
2-A1-15	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	阿保地区 ((都)大日線外)	区画整理 A=90.6ha	姫路市										1,900	
2-A1-16	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	姫路駅周辺地区 ((都)駅前幹線外)	区画整理 A=45.5ha	姫路市										80	
2-A1-17	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	阿保地区 ((都)市之郷線外)	区画整理 A=90.6ha	姫路市										80	
2-A1-18	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	姫路駅周辺地区 (JR山陽本線等(市))	区画整理 A=45.5ha	姫路市										5,680	
2-A1-19	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	阿保地区 (JR山陽本線等(市))	区画整理 A=90.6ha	姫路市										2,385	
2-A1-20	道路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	飾磨拠点地区 ((都)宮線外)	区画整理 A=約24.6ha	姫路市										108	
2-A1-21	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	改築	(他)網干2.5.5号線	道路改良 L=240m W=12m	姫路市										211	
2-A1-22	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	改築	(他)高岡1号線	バイパス L=660m W=7.0m	姫路市										330	
2-A1-23	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	改築	(1)川手線	現道拡幅 L=442m W=16.0m	姫路市										319	
2-A1-24	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	改築	(2)中仁野中屋線	現道拡幅 L=164m W=14.75m	姫路市										17	
2-A1-25	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	姫路市役所周辺地区 (1)幹第7号線 (安田～東延末)	自歩道整備 L=576m	姫路市										200	
2-A1-26	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	姫路市役所周辺地区 (幹第3号線) 西駅前町	自歩道整備 L=60m	姫路市										15	
2-A1-27	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	姫路市役所周辺地区 (幹第3号線) 西駅前町	電線共同溝 L=60m	姫路市										45	
2-A1-28	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	(他)白鳥5.7号線 (大白書橋) 側道橋	自歩道橋 L=60m W=3.0m	姫路市										150	
2-A1-29	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	修繕	(2)幹第8号線	舗装修繕 L=900m W=14m	姫路市										24	
2-A1-30	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	修繕	(2)幹第2.3号線	舗装修繕 L=400m W=17m	姫路市										20	
2-A1-31	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	幹第4.3号線	電線共同溝 L=900m	姫路市										85	
2-A1-32	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都)市之郷線	現道拡幅 L=390m W=15m	姫路市										130	
2-A1-33	街路	一般	姫路市	直接	—	区画	改築	JR網干駅前地区 ((都)網干線外)	区画整理 A=5.0ha	姫路市										778	
2-A1-34	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	改築	(1)川手線 (南1工区)	現道拡幅 L=200m W=16.0m	姫路市										106	
小計 (道路事業)																		26,773			
合計																		26,773			

B 関連社会資本整備事業																			備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)					
										H22	H23	H24	H25	H26						
2-B1-1	河川	一般	姫路市	直接	—	道路改良	外堀川整備事業	延長L=400m 川幅W=10~16m 河川環境整備 1式	姫路市										256	
合計																		256		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考
2-B1-1	姫路駅周辺地区 (2-A1-14) で整備する都市計画道路及び区画道路と一体となって、親水機能を向上させた河川の一体的整備を行い、歩行者に憩いの場・休息の場を提供する。																		

C 効果促進事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考					
										H22	H23	H24	H25	H26							
2-C1-1	社会実験	一般	姫路市	直接	—	パーク&ライド	パーク&ライド社会実験	姫新線にて社会実験	姫路市										4		
2-C1-2	施設整備	一般	姫路市	直接	—	自由通路	JR姫路駅東側自由通路整備事業	L=100m W=16m	姫路市											398	
2-C1-3	公共交通	一般	姫路市	間接	神姫バス	利用環境改善	バス停留所環境改善事業	情報改善他	姫路市											13	
2-C1-4	施設整備	一般	姫路市	直接	—	高架下整備等	バス待機場等整備事業	A=6,200㎡	姫路市											75	
2-C1-5	施設整備	一般	姫路市	直接	—	高架下整備	タクシー待機場等整備事業	A=2,800㎡	姫路市											62	
2-C1-6	施設整備	一般	姫路市	直接	—	駅広補完機能整備	バス・一般車乗降場等整備事業	A=0.45ha	姫路市											480	
合計																		1,032			

番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考
2-C1-1	社会実験により、自動車から公共交通への転換を促し、中心市街地の交通環境改善及び中心市街地への人の誘導を図る。																		
2-C1-2	JR姫路駅の南北を結ぶことにより安全で快適な歩行者ネットワーク機能の向上を図る。																		
2-C1-3	バス停留所の上屋やわかりやすい情報案内を整備することにより、誰もが利用しやすい環境をつくり、公共交通への転換を促し、中心市街地への人の誘導を図る。																		
2-C1-4	駅前広場の整備 (2-A1-14, 16, 18) と一体的に高架下にバス待機場を設けることによって、駅前広場の待機車を削減し、中心市街地の交通環境改善を図る。																		
2-C1-5	駅前広場の整備 (2-A1-14, 16, 18) と一体的に高架下にタクシー待機場を設けることによって、駅前広場の待機車を削減し、中心市街地の交通環境改善を図る。																		
2-C1-6	駅前広場 (2-A1-14, 16, 18) と一体的に交通広場等を整備することにより、駅前広場機能の向上を図り、中心市街地の交通環境改善及び活性化を図る。																		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バス待機場及びタクシー待機場を高架下に整備することにより駅前広場の交通結節機能を確保しつつ歩行者優先の環境空間を創出できた。また姫路駅周辺の道路整備、区画整理事業を進めるとともにバス・一般乗降場等の整備により、駅前広場における交通結節機能が改善され、駅前広場の利便性が向上したことにより中心市街地への人の誘導が実現された。 ・姫路城周辺道路の整備および（都）高尾線の電線共同溝整備を進めた。これにより景観が向上し、観光客の快適な歩行空間が確保された。 ・（都）熊見線、（都）亀山線整備などによる鉄道駅へのアクセス強化により公共交通へのスムーズな転換可能な環境を実現した。 ・網干255線の道路改良、国道312号線のバイパス道路である（都）川手線の現道拡幅などにより、円滑な道路交通が確保された。 ・幹第7号線の自転車歩行者道整備や幹第8号線、幹第23号線の舗装修繕などにより交通安全の促進を図ることができた。
--	---

<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>指標①（中心市街地における歩行者通行量の推移）</p>	最終目標値	85,800人	目標値と実績値に差が出た要因	姫路駅北駅前広場が順調に整備され、周辺の商業施設等においても集客が見られるが、整備計画期間末の平成26年度においても姫路駅周辺の面整備が継続されており、道路規制等の影響で、歩行者を十分に街なかまで誘引できなかったため。
		最終実績値	73,277人		
	<p>指標②（JR姫路観光案内所利用者数の推移）</p>	最終目標値	362千人/年	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	392千人/年		
	<p>指標③（姫路市内の全鉄道駅の年間乗車人数及びバス利用者数の推移）</p>	最終目標値	310千人/日	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	312千人/日		
	<p>指標④（姫路市内の主要交差点の朝・夕の渋滞長の削減率）</p>	最終目標値	70,290m	目標値と実績値に差が出た要因	ほぼ目標どおりに達成することができた。
		最終実績値	70,880m		
	<p>指標⑤（姫路市内の死傷事故発生件数の削減率）</p>	最終目標値	4,550件	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	4,034件		
<p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)</p>					

3. 特記事項（今後の方針等）

--

